

## 学校給食費無償化

### 来年度から

12月5日、議会全員協議会が行われ、その中で柴崎町長は「令和5年度から学校給食費の無償化を実施します」と表明しました。

「議会から繰り返し要望されていました。他の子育て支援策と同様に検討した結果、学校給食費の無償化を行います。未来を切り開く人材に、食を全面的に支援していく」と述べました。

関連する議案については来年3月定例会に提出します。

### 議会からの質問・要望

無償の対象は?

答 小・中学校に通う児童・生徒です。また、特別支援学校へ通う子どもも対象とします。

幼稚園・保育園に通つても同じ対する支援も考えていただきたい。

財源は

細かい計算は



これからですが2,800万円、

3,000万円の予算で財政調整基金や一般会計から歳出していく予定です。

学校給食費の無償化と共に、ぜひ地元産野菜の活用に取り組んでいただきたいたい。

答 大事なことなのでぜひ考えて

もらいたい。  
給食費の無償化については、私も多くの方々から要望を伺っていました。一般質問でも取り上げ、実施するよう質問してきました。町長が無償化を表明し大変良かったです。少額で支援の町がまた一步前進しました。(常山 知也)

町の声

ある人を訪ねるとみんなの民報を持った内閣に一気に詔し始めました。「町長の給与減額のことなおかしい。誰だつて病気になる。

町の人の声は?、そして反応は?。

「(この事が前例になつては良くない」(常山議員の反対記論)

町長が今年の月、1ヶ月の病気休職をとった事から、給与を1ヶ月間30%減額する議案が提案されました。それに反対したのは常山議員一人、「病気は誰でもおじりわれる。不祥事を起したのと違つた。一般質問でも取り上げ、実施するよう質問してきました。町長が無償化を表明し大変良かったです。少額で支援の町がまた一步前進しました。(常山 知也)

他の議員は誰も反対しなかったのか?

元議員は「給与減額はおかしい」と話しました。また、他の元議員は「自分がその席にいたら反対していた」

「(これでは病気にもなれませんね」と語る人もいます。夫婦でみんなの民報を読んで「減額するのか嬉しいね」と二人で話していました

うです。「休んだ申し訳ないといふ気持ちはわかるけれど、良いな前例を作つてはダメ」「特別職は休んでも減額されない」などなど・・・

多くの人からの意見を聞きました。あなたはどう思っていますか。

(常山 知也)

スマートフォンQRコード  
日本共産党 どんな党?  
一度のぞいてみて下さい

政治革新の道しるべ、  
真実つたえ希望はこぶ

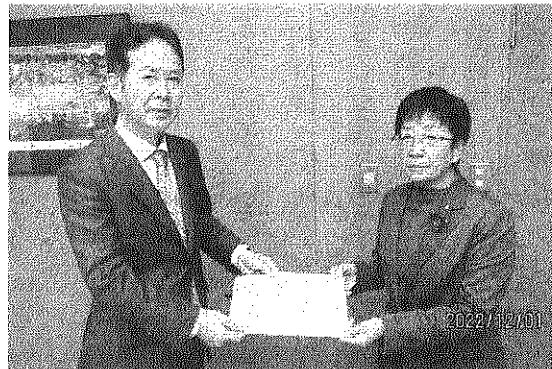
## しんぶん赤旗

日刊●月 3497円  
日曜版●月 930円

申し込みは、常山(62-6733)へ

12月1日、来年度の予算要望書を提出しました。

要望項目は20項目。町長、副町長が対応。これらの方々の町づくりなど意見交換をし、「少しでも予算編成に反映していただきたい」と要望書を提出しました。



## 知子のひとりごと



常山知子

「踊り、久しぶりに見ました。みんなよかったです」 「津軽三味線、いいね!、圧巻でした」 そしてメインの林家たい平さん。「テレビでも見ているけど、本物はやっぱりいいね。話

もうまくなつた」  
行くところ、訪ねるところ、  
先日（11月24日）行われた  
長生クラブ主催の演芸ショーの  
話題です。出演した人たちも  
「久しぶりの大舞台、緊張した  
けど楽しかった」また、裏方で  
は長生クラブの役員が幕開けや  
会場設営など大活躍していたそ  
うです。  
また、美容院では踊りの人、

中には演芸ショーを見に行く人  
が髪をセット。思わず経済効果  
と話します。たい平さんの出演  
には、高校の恩師が一役かつて  
いたと聞きました。色々な人が  
関わって楽しい演芸ショーが無  
事終了しました。コロナ禍で様  
々な催し物が中止。遠く出かけ  
る事も迷ってしまいます。地元  
で楽しめた演芸ショー。おかげ  
でたですね。

以上

## 2023年度 予算要望書

皆野町長 柴崎 勉様

2022年12月1日

日本共産党皆野町委員会  
委員長 常山 知子

記

- ① 文化会館を町内外の学生や音楽団体に練習場所また発表の場所として広く開放すること。
- ② 貴重な小林コレクションに専任の学芸員をつけて開放するよう求めます。
- ③ 町民の健康づくり増進のために、町民運動公園、スポーツ公園、マレットゴルフ場、学校の校庭を町民は無料で使えるよう求めます。
- ④ 町の施設にトレーニングができる施設の設置を求める。
- ⑤ 学校給食費の無料化を求める。
- ⑥ 給食のアレルギー除去食の取り組みを拡充するよう求めます。
- ⑦ 小人数学級の実現を求める。(皆野小学校・皆野中学校)
- ⑧ 町の活性化の拠点になる場所として、図書館などを含む町民が集まる施設の設置を求める。
- ⑨ 住民参加でおでかけタクシー、町営バス、西武バスなど公共交通充実の話し合いの場を設けることを求めます。
- ⑩ 町営バスについて…日野沢線 土・日曜日の午後 皆野駅に向かう便は2便しかありません。多くの登山者も利用しています。春・秋の行楽シーズンだけでもバスの増便を求める。
- ⑪ おでかけタクシーについて…おでかけタクシー券の使用については、タクシー代の半額ではなく年間利用額で使用者に使い方をゆだねること。また、タクシー券の利用範囲を町外(秩父地区内)でも使えるよう改善を求める。
- ⑫ 学童保育料の無料化を求める。
- ⑬ 皆野町歯と口の健康づくり推進条例に基づき住民健診に歯科検診を加えることを求める。また、訪問歯科検診の実施を求める。
- ⑭ 高齢難聴者への補聴器購入助成制度を創設することを求める。
- ⑮ 鳥獣害の被害が年々多く発生しています。町主導で駆除できる人を増やし仕事確保につなげるよう求める。
- ⑯ 空き家利用対策について…新築だけでなく、賃貸として利用できる空き家について、契約できた段階でリフォーム代の補助(地元業者を使う)を行うなどの空き家利用対策を進めるよう求める。
- ⑰ 国民健康保険の都道府県化に伴い、国保税の引き上げが懸念されます。一般会計からの法定外繰り入れを行い国保税を上げないよう求める。
- ⑱ 皆野町は平成31年度から国保の均等割が第3子から免除されました。今は令和4年4月から未就学児に係る国保税均等割額の5割を軽減すると決めました。この財源も使い国保加入者の18歳までのすべての子どもの均等割を免除することを求める。
- ⑲ 皆野町の総面積の70%を占める山林は、本来なら重要な資源のはずですが社会情勢の変化のなかで管理がされず、むしろ災害の大もととなることさえ危惧されるところです。森林環境贈与税なども利用し、山林の手入れ、樹木の活用等進める担当者を採用し、積極的・計画的に取り組むことを求める。また、森林整備、木材の利用について森林所有者、森林組合等を交えた検討の場を設置すること。
- ⑳ 気候危機打開に取り組む、脱炭素化へ挑戦する町にむけて、目標と計画(例えば\*再生可能エネルギーの利用拡大計画\*省エネルギー推進計画)を作成すること。

新しい時代を創造させる

市民と野党の共闘を!

生活・法律相談

お気軽にご相談ください

常山 知子 電話62-6733